

入鹿池底質調査結果

入鹿池の池底の泥の底質調査を実施し、事故が起因となる底質に影響を及ぼす物質が存在しないかを確認

○実施要領：専門の民間会社において、事故現場付近3か所及び取水塔付近1か所の計4か所の底泥を採取（令和7年7月23日及び8月27日）し、分析を実施

○分析項目：産業廃棄物に係る判定基準及び海防法（※1）の水底土砂に係る判定基準に基づく分析を実施するとともにTPH試験法（GC-FID法）（※2）により油分等についても分析

（※1）海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

（※2）TPH（全石油系炭化水素）試験の主な方法の一つで、汚染原因となる油種が判別可能な分析方法

○調査結果：両日ともに**全ての地点において、全ての調査項目が基準値未満又は測定可能な定量下限値未満であり、底質に問題ないものと評価**



底泥の採取場所